

## 日本催眠医学心理学会第58回大会のご案内

### 大会テーマ「意識・ことば・からだ」

ご挨拶

昨年総会でご承認を得て、日本催眠医学心理学会第58回大会の主催を承りましたこと、謹んでご挨拶とご案内を申し上げます。2012年11月3日(土・祝)と4日(日)に総会を、それに先立つ2日(金)に技法研修会を開催することといたしました。

会場は、東京お台場に今年4月開設の、武蔵野大学有明キャンパスです。羽田空港から30分ほど、東京駅から20分ほどという交通至便の場所にあり、最寄り駅は、りんかい線では「国際展示場」駅、モノレールのゆりかもめでは「国際展示場正門」駅となります。お越しの途中には東京湾や観覧車などが見渡せ、となり駅にはフジテレビのビルも控えた絶景の地にあります。一方で築地や銀座、スカイツリーなども程近く、お時間の合間には東京の新旧名所をご覧いただけます。遠方の皆様にも、宿泊施設も多く整った場所でございますので、お越しになりやすいと存じます。

肝心の内容について申し上げます。今回の大会テーマは「意識・ことば・からだ」として企画中です。皆様の中にはたくさんの、意識・ことば・からだ、から派生する大小の問いがあるのではないのでしょうか。私なりに例を挙げてみます。たとえば今年は、オリンピックの年でもあり、からだところの関わりは時宜を得たものであると考えます。また昨年3月の東日本大震災とそれに続く原子力発電所の事故については、いまだ私たちのところとからだを脅かし続け、回復への模索は続いています。私たちは、これらの時空間を生きる中で、どのように意識の状態をとらえ、からだところ働きかけようとしているのでしょうか。このように多くの問いがあり、また答えへの試みがあることと考えます。

皆様の関心や体験をもとにした、日々の研究・臨床・実践にまつわる議論のために、この学会大会を場として、活用していただきたいと考えております。これらに関するシンポジウムやラウンドテーブルディスカッションを準備中ですので、どうぞご期待ください。

新しいだけに不慣れで行き届きもあるかと存じますが、私を含め、準備のスタッフ一丸となって歓迎いたします。

技法研修会と大会について、ぜひご予約にお加えください。お待ちしております。

日本催眠医学心理学会第58回大会

大会長 大山みち子

#### 本通信の同封物

- ・本通信「日本催眠医学心理学会第58回大会のご案内」(大会参加申込書入り)
- ・催眠技法研修会のご案内(申込書入り)
- ・振込用紙
- ・ポスター

#### I. 開催概要

##### 1. 会期:

催眠技法研修会:2012年11月2日(金)9時30分～18時10分

第58回学術大会:2012年11月3日(土・祝)9時30分～4日(日)16時30分

##### 2. 会場:

武蔵野大学 有明キャンパス (〒135-8181 東京都江東区有明3-3-3)

武蔵野大学ホームページ <http://www.musashino-u.ac.jp/>

##### 3. 大会ホームページ:

<http://hypno58.jimdo.com/> (6月より)

学会ホームページ内に専用ページを開設します。随時最新情報をアップしますので、あわせてご確認ください。

##### 4. 大会スケジュール(予定):

11月2日(金) 催眠技法研修会

- 3日(土・祝) 口頭発表、ラウンドテーブルディスカッション、特別講演、懇親会  
4日(日) 口頭発表、ラウンドテーブルディスカッション、総会、シンポジウム

## 5. 学術大会の内容： ※演題はすべて仮題

### (1) ラウンドテーブルディスカッション

- ①楠本恭久（日本体育大学）、立谷泰久（国立スポーツ科学センター）  
「トップアスリートの意識・ことば・からだ」
- ②八巻秀（駒澤大学・やまき心理臨床オフィス）  
「催眠臨床の新しい展開」
- ③松木繁（鹿児島大学大学院）  
「催眠療法におけるコミュニケーション・ツールとしての『意識・ことば・からだ』  
ートランス空間における多重・多層メッセージの取り扱い」
- ④吉川吉美（愛知学院大学）  
「からだからのアプローチ」

### (2) 特別講演

- 鈴木龍（鈴木龍分析オフィス・龍医院）  
講演題：「鏡に映すこととコンテインニングー治療関係を考えるー」

### (3) シンポジウム

テーマ：「意識・からだの諸相を活用した臨床とその周辺」

#### ・シンポジスト

- 鶴 光代（東京福祉大学） 「動作のこころ」から生き方を援助する  
小西聖子（武蔵野大学） ト라우マ反応としての解離症状とその治療  
中島 央（向陽台病院） 日々の臨床で診ている意識とカラダの微妙な関係

#### ・指定討論者

大宮司信（北翔大学）、森山敏文（広尾心理臨床相談室）

### (4) 口頭発表

1. 形態 研究発表は、全て口頭発表にて行います。
2. 条件 口頭発表者（責任発表者）は、大会前日(11月1日)時点で会員として認められていることが条件です。ただし、会員以外であっても連名発表者になることはできません。その場合、責任発表者が原稿提出等発表手続きの一切を行うこととします。
3. 発表時間 事例研究 60分（発表 40分、討議 20分）、実験・調査研究 30分（発表 20分、討議 10分）とします。
4. 使用機材 発表の際、Windows 7、Microsoft Power Point (2010)を使用することができます。機器を使用希望の場合、申込時に所定欄にて忘れず申し込んでください。
5. 倫理的配慮 発表内容に個別事例を含む際には、原則として事前にクライアント・患者の了解を得ていただけるようお願いいたします。発表に際しては個人情報保護を徹底し、表現に対し倫理的配慮を十分に行うようにして下さい。

## II. 催眠技法研修会について

別紙、ご案内を同封いたしましたので、ご参照ください。なお、大会当日の研修会への参加申込はお受けできませんのでご注意ください。

### Ⅲ. 懇親会の参加について

近隣のホテルに懇親の席を用意しました。どうぞお誘いあわせの上お気軽にご参加ください。当日のお申し込みは定員に余裕がある場合のみとなりますので、できる限り事前のお申し込みをお願いいたします。

1. 日時： 11月3日(土) 18時より
2. 場所： ホテルサンルート有明 (HP：<http://sunroutehotel.jp/ariake/index.asp>)
3. 参加費： \_\_\_\_\_ 7,000(学生は下記) \_\_\_\_\_ 円 (※当日参加は7,500円です)

### Ⅳ. 諸費用について

費目	払込者	料金(円)	
		予約参加	当日参加
大会参加費	正・準会員	8,000	9,000
	非会員	9,000	9,500
	学生	5,000	6,000
懇親会	会員・非会員	7,000	7,500
	学部学生・院生	5,000	5,500
催眠技法研修会	会員	20,000	当日申込受付は無し
	非会員	22,000	
	学生	15,000	

### Ⅴ. 今後の予定

口頭発表申し込み締め切り	7月21日(土)
口頭発表者抄録原稿締め切り	8月17日(金)必着
大会参加申し込み、諸費用払込締め切り	9月14日(金)
催眠技法研修会参加申し込み締め切り	9月14日(金)必着
プログラム・抄録集発送	10月上旬

※口頭発表をお申込みの方は、大会参加予約申し込みも7月21日(土)までにお済ませください。

### Ⅵ. 参加申込みについて

#### 1. 大会・研修会への参加申込み

大会参加申込書にご記入の上、下記口座宛に参加費をお振込みください。振込み明細書のコピーを申込書の所定欄に貼付し、FAXかE-mail(PDFファイル)にて事務局までお申込みください。

※ご都合の変更等により、一度お振込みいただいた参加費を返金してほしい等のご要望にはお応えいたしかねますので、ご了承ください。くれぐれもご記入漏れや金額のお間違い等ございませんよう、よろしくご協力お願い申し上げます。

#### 2. 口頭発表の申込み

大会参加申込書所定欄に漏れなく必要事項を記入しお申込みください。発表申込者(責任発表者)には追って「大会発表抄録原稿作成要領」をお送りします。要領に沿って原稿提出締切り期日までに原稿をお送りください(必着)。

#### 3. 昼食について

昼食は持参されるか、大学周辺のレストランやコンビニエンスストアをご利用ください。尚、近隣の東京ビッグサイト等で大型展示会が開催された場合、混雑も予想されますのでご承知おきください。

#### 4. 参加費等の振込み先：

参加費等の振込先は以下のとおりです。振込みの明細(コピー可)を参加申込書に貼付することをお忘

れなくお願いいたします。

振込先：TFT内郵便局  
口座番号：00140-9-570117  
口座名義：日本催眠医学心理学会第58回大会事務局

## VII. 大会会場へのアクセス：

### (1) 東京駅から

鉄道：JR京葉線/JR武蔵野線「新木場」駅⇒東京臨海高速鉄道りんかい線「国際展示場」駅

バス：八重洲口から都営バス<東16系統>「東京ビッグサイト」行き⇒「武蔵野大学前」下車

### (2) 羽田空港から

鉄道：東京モノレール「羽田空港第1ビル」駅⇒「天王洲アイル」駅⇒りんかい線 乗り換え

リムジンバス：「有明・お台場」方面行き⇒「ホテルサンルート有明」下車

### (3) 最寄り駅から大学まで

りんかい線「国際展示場」駅より徒歩7分／ゆりかもめ「国際展示場正門」駅より徒歩6分



## VIII. 大会に関する照会・連絡先

ご連絡・お問い合わせは、なるべく FAX か E-mail にてお願いいたします。

日本催眠医学心理学会第58回大会 事務局  
〒135-8181 東京都江東区有明3-3-3  
武蔵野大学人間科学部 大山研究室内  
TEL:070-5595-6582 / FAX:03-5530-3851  
E-mail: hypno58@zoho.com

## IX. 学会入会等に関する連絡先

学会全体の運営に関わる事項や入会・退会等の詳細については、下記にお問い合わせください。

日本催眠医学心理学会事務局  
(株)毎日学術フォーラム 〒100-0003 千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F  
TEL:03-6267-4550 / FAX:03-6267-4555 / E-mail: jsh@mynavi.jp